

執筆者紹介（掲載順）

- 執筆者 ①職位（所属）、②専門分野、③主な担当科目、
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介
- David Williams ①准教授（観光学部）
②観光学
③観光概論、Risk Management、TOEIC 800
④Korea TESOL、全国語学教育学会、北東アジア言語教育学会。論文「A framework for understanding Japanese educational sojourner's motivations」（『横浜市立大学論叢』、59巻3号、2008年）
- 岩本 英和 ①助教（観光学部）
②観光学
③Introduction to Tourism、エコツーリズム、ユニバーサルツーリズムなど
④日本観光研究学会。論文「Tourism Policy Analysis on an Eco-tour Guide Certification System at a UNESCO World Heritage Site: The Shirakami Mountain Range in Japan」（『Journal of Tourism Economics, Policy and Hospitality Management』第1号、2014年）など。
- 内山 達也 ①准教授（観光学部）
②考古学
③キャリア形成、観光プロジェクト、観光ゼミナール
④文化人類学会。論文「アイヌの〈太陽〉に関する信仰について」（『物質文化研究』、5号、2008年）
- 中田健太郎 ①学芸員（化石ギャラリー）
②古生物学
④日本地質学会、日本古生物学会。論文「International correlation of the Pliensbachian/Toarcian (Lower Jurassic) ammonoid biostratigraphy of the Nishinakayama Formation in the Toyora Group, southwest Japan」（『Newsletters on Stratigraphy』第44号、2011年）など。
- 高橋 謙輔 ①国際学術文化振興センター（学校法人城西大学）
②日本文化論、工芸論、陶芸
④民族藝術学会、米国陶芸教育学会（NCECA）。研究ノート「日本のおもてなしと西洋のホスピタリティの見解に関する一考察」（『城西国際大学紀要』第23巻、第6号、2015）

- 高橋誠司郎 ①院生（ケース・ウェスタン・リザーブ大学大学院）
②医療人類学、メディカルツーリズム
- 梅原 一剛 ①客員教授（観光学部）
②国際企業経営
③ Hospitality Management
④ IHRA（International Hotel and Restaurant Association）の Vice President
としての教育活動
- 石谷 昌司 ①准教授（観光学部）
②英語教授法（M.Ed. in TESOL）
③英語・日本語教育、インターンシップ、キャリア形成演習 III、海外
研修（台湾）、観光ゼミナール I/II（ホスピタリティマネジメント）
④道の駅との産学連携プロジェクトを通じたホスピタリティ教育。
研究ノート「ホスピタリティ教育の実践 ～JOSAI 安房ラーニングセ
ンターの活用～」(『城西国際大学紀要』第 22 卷、第 6 号、2014)。
WEB 観光政策フォーラム（2015 / 5 / 8 掲載原稿）「外国人観光客へ英語で
対応する際のポイントとは？～ホスピタリティ産業での英語の重要性～」
など。